

WindO/I-NV3



Welcome to WindO/I-NV3!

このたびは、"WindO/I-NV3"をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

WindO/I-NV3 は、Smart AXIS Touch の専用作画ソフトウェアで、画面や動作の様々な設定を行なうソフトウェアです。Smart AXIS Touch の画面や動作の設定に際しては、まず、プロジェクトの作成により、使用機器や使用環境の各種設定を行ないます。続いて、目的とする各種スイッチや表示器などの部品を画面に配置し、運用時に使用する画面およびラダープログラムを作成します。作成したプロジェクトを Smart AXIS Touch にダウンロードすることにより、所望の操作表示環境が構築できます。

WindO/I-NV3 の主な機能は以下の通りです。

使い勝手の良いワークスペース

プロジェクト内の構成が一目瞭然。編集作業への切替えもワンクリック。画面表示の自由度が高く効率的な作画を実現

テキストマネージャ機能でテキストデータを一括管理

スイッチ、ランプの記名文字やアラーム機能で使用するテキストを一括管理することができます。テキストの設定内容（フォント、テキスト、文字色、サイズ等）を CSV 形式のファイルにエクスポート可能で、Excel 等の汎用ソフトで編集した後、インポートすることで、効率のよい作画が行えます。

部品の動作条件設定が簡単

スイッチ、ランプの動作条件や、ビット/ワード書込、画面切替命令の動作条件をそれぞれ部品のプロパティ設定で簡単に行えます。ランプの〈消灯一点灯一点滅〉設定も容易です。

データの流用が可能

異なるプロジェクトの画面データやスクリプトの流用が可能で、ソフトウェア資産を有効活用できます。BMP、DXF、WMF、ICO ファイル形式の画像データも利用可能です。

タグエディタのクロスリファレンス機能で使用デバイスが一目瞭然

WindO/I-NV4 や WindLDR と同じ GUI であるタグエディタを共有して使うことができ、プロジェクトに使用しているデバイスの確認やデバイスの置換などが容易に行えます。

ラダープログラムが作成可能

WindO/I-NV3 から WindLDR を起動し、ラダープログラムの作成およびコントロール機能の各種設定を容易に行えます。

注意事項 - WindO/I-NV3

WindO/I-NV3 をご使用いただく上で、以下の注意事項がありますので、ご了承頂くようお願いいたします。

文字およびフォント

- 1) 「記名文字」や「メッセージ表示器」など文字制限が存在する文字入力において、改行は半角 2 文字に相当します。
- 2) WindO/I-NV3 上で表示されるフォント、直線及びビットマップの拡大/縮小後のイメージは、Touch 本体での表示とは異なる場合がありますので、Touch 本体にてご確認ください。
- 3) Windows の DPI 設定が 100% より大きい場合、ダイアログボックスが正しく表示されないことがあります。この場合、DPI 設定を 100% に設定してください。

編集

- 1) WindO/I-NV3 上で、一度に開くことができる編集画面数の制限はありませんが、これは、使用されているパソコンのメモリなど環境に依存します。画面を開くことができない場合は警告メッセージが表示されます。
- 2) プロジェクトを開く/閉じるを何度も繰り返すと、メモリ不足のメッセージが表示されたり、WindO/I-NV3 上の画面が乱れたりすることがあります。
この場合は、一度 WindO/I-NV3 を終了させ、再起動してください。
なお、この発生頻度は、同時に実行しているアプリケーションソフトの数など、使用されているパソコンの環境に依存します。
- 3) WindO/I-NV3 を二重起動させ、2つのプロジェクトを参照しながら編集することはできませんが、両者間でのインポートやコピー&貼り付けなどの書込み動作は保証しておりません。
- 4) 日本語 OS 上で、中国語や韓国語などを入力する場合の方法や注意事項に関しては、マニュアル及びヘルプをご参照ください。
- 5) NV メタファイルを使用するにあたって、以下の注意事項があります。
 - 2 ドット以上の線幅の描画図形が外枠になる NV メタファイルをスイッチ、ランプ、マルチステートランプ、図形表示器の表示図形として設定する時、オフ/オンなど切り替わるイメージのサイズが異なる場合や「背景を元に戻す」機能などで表示イメージを消す場合に、この表示図形の外枠が更新されません。
対策として、あらかじめ外枠に 1 ドット線幅の描画図形を配置してください。
 - NV メタファイルを構成する描画図形の中に塗りを使用している場合、この NV メタファイルを表示図形とした図や部品を拡大/縮小した時に、塗りが漏れ、表示イメージが変わってしまう場合があります。
- 6) ご使用のパソコンにより、WindO/I-NV3 のプロジェクトをダブルクリックしても、WindO/I-NV3 が起動せず、プロジェクトが開かない場合があります。このような場合は WindO/I-NV3 を起動後、“アプリケーションメニュー”の“開く”を選択してプロジェクトファイルを開いてください。
- 7) データ履歴設定ダイアログにおいて、複数のチャンネルの設定を同時に行うとデバイスアド

レスが削除される場合があります。このような場合は個々のチャンネルで設定を行ってください。

- 8) タグエディタに表示される LKR と LK のアドレス数はデータ保持領域で設定されているデフォルト値の **1023** までです。データ保持領域を拡張した場合、その部分のアドレスはタグエディタに表示されません。
- 9) スクリプトにエラーが存在する場合にホスト I/F ドライバを変更すると、スクリプトデータが不正になる場合があります。スクリプトにエラーが存在しないことを確認後、ホスト I/F ドライバを変更してください。

通信

- 1) デバッグ機能において、読み出しを行なわないで書き込みのみを行なう接続機器デバイスアドレスの値を、PLC で更新しながらモニタする場合は、画面モニタでは更新されないことがあります。
その際は、登録モニタもしくは一括モニタを使用してモニタして下さい。
- 2) イーサネットを使用したユーザー通信でコマンドを送信する際は同時に複数のコマンドを送信しないようにしてください。
- 3) "IP アドレスを自動的に取得する(DHCP)"を使用する場合、以下の注意が必要です。
 - IP アドレスの取得に時間がかかり、通信エラーが発生する場合があります。通信エラーが発生した場合には、再度プロジェクトをダウンロードしてください。
 - プロジェクトをダウンロードする度に、IP アドレスを取得し直すため、IP アドレスが変わる可能性があります。
 - モニタ中は、モニタを停止してからプロジェクトをダウンロードしてください。

タッチパネル

アナログ方式タッチパネルは検出の特性上、複数箇所を同時に押すと、その押されている箇所の重心位置（1ヶ所）が押されたものと判断します。
従いまして、複数同時押しは動作保証外となります。

コントロール機能

- 1) 高速カウンタで比較一致動作をおこなう場合、過度な負荷を避けるため、一致する間隔はそれぞれのグループで **10** ミリ秒以上に設定することを推奨します。
(例：10KHz で使用する場合は、比較一致の設定値を **100** 以上とする)
- 2) **D8018**(曜日データを格納するデバイス)に **0~6** 以外の値を指定し、**M8016**(カレンダー書き込み)を ON した場合、**M8013**(カレンダー・時計書き込み・アジャストエラー)は ON にならず、年月日データを基に正しい曜日が設定されます。

WindO/I-NV3 Ver.5.80

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ シミュレーションで、CVDT 命令の S1 のデータタイプがロングの時、S1 に負の値を設定すると D1 の値が更新されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.79

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ "スクリプト マネージャー"ダイアログ ボックスで、複数のスクリプトを一度にエクスポート、インポートできるようにしました。
- ▶ アプリケーションメニューの"エクスポート"から、メインプログラムおよびサブルーチンのエクスポートができるようにしました。
- ▶ 特定の条件を満たすラダープログラムをアップロードした後、プロジェクトを開くパフォーマンスを改善しました。

WindO/I-NV3 Ver.5.78

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ Windows OS の小数点記号が","(カンマ)の場合、PID モニタダイアログのグラフ表示が不正となる場合がある。
- ▶ WindLDR が正常に起動しない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.77

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ **Windows OS** の小数点記号が","(カンマ)の場合、命令で小数点を使用しているプロジェクトファイルを開くと、小数点の表記が"."(ピリオド)となり、ユーザープログラムの変換がエラーになる。

WindO/I-NV3 Ver.5.76

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ スクリプト実行中に割込みプログラムでスクリプトを実行すると、ユーザープログラム実行エラーが発生する。

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ タグエディタが Windows OS のシステム ロケール設定によって正常に動作しなくなる問題を改善しました。

[コントロール機能]

- ▶ WindLDR が Windows OS のシステム ロケール設定によって正常に動作しなくなる問題を改善しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ 登録モニタを開いてすぐに閉じると、WindLDR が強制終了する場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.75

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ 以下を改善しました。
 - デバイスアドレスの置換時間を短縮しました。
 - 起動時間を短縮しました。
 - コイル選択ダイアログでキーボード入力を取りこぼさないようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ ラダープログラムで不要な継続線が表示される場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.74

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 棒グラフにおいて"ピーク グラフ[横]"または"ピーク グラフ[縦]"を設定している場合、幅、または高さを"17"以下に設定すると以下の問題が発生することがある。
 - FT1A Touch がリセットする
 - FT1A Touch にプロジェクトをダウンロードできない

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ WindLDR オプションのラダー環境で"列を固定にする"を有効にすると、以下のボタンまたはメニューが無効になり、操作を行うことができません。
 - リボンメニューの"ホーム"->"編集"の"挿入"/"追加"/"削除"の下にある"列を挿入"/"列を追加"/"列を削除"
 - ラダーエディタ上のコンテキストメニューの"操作"->"列"/"追加"->"列"/"削除"->"列"
- ▶ クロスリファレンスの一覧から項目を選択すると、別のアドレスのクロスリファレンスが表示されることがある。

WindO/I-NV3 Ver.5.73

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ "プロジェクト設定"ダイアログ ボックスの"バックライト オートオフ"のデフォルト値を有効に変更しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ 画面上に設定されている部品の動作条件の条件種別が **ON** 中または **OFF** 中で、以下の文字を含むタグ名が設定されていると、プロジェクトを開く、または保存時に **WindO/I-NV3** が強制終了する場合があります。

2 バイト文字の末尾バイトの文字コードが「0x5b」である「ゼ (0x835b)」などの文字
例. ゼ, 一, 丅, Ⅷ, 閏, 骸, 擬, 啓, 梗, 纂, 充, 深, 措, 端, 甜, 納, 票, 房, 夕, 麓, 兌,
喙, 媪, 彈, 拏, 杣, 歇

WindO/I-NV3 Ver.5.72

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ モニタ、シミュレーション、またはオンラインエディット中にラダーエディタ上でドラッグ&ドロップすると、命令ダイアログが開かなくなる。
- ▶ ドロップダウンリスト表示時に **Enter** キーを押下すると、ドロップダウンが閉じるのではなく、ダイアログが閉じてしまう。
- ▶ タグエディタで、タグ名またはコメントを削除すると、タグ名にデバイスアドレスが設定されてしまうことがある。
- ▶ モニタ、シミュレーションおよびオンラインエディットを実行すると、ラダーの表示位置が変更してしまう。
- ▶ **WindLDR** オプションの"列数を固定にする"の設定で、列数を可変から固定、または固定から可変に変更した場合、サブルーチンまたはユーザー定義マクロに挿入されている命令が他の命令と重なって表示される。

WindO/I-NV3 Ver.5.71

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ 以下のパフォーマンス改善を行いました。
 - ユーザープログラム変換の操作において、メモリの使用量が少なくなるように改善しました。
 - プロジェクトファイルのサイズが小さくなるように改善しました。

WindO/I-NV3 Ver.5.70

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ 2相高速カウンタの方向フラグ(M8037)が動作しません。

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ WindO/I-NV3 インストール時に Windows OS のスタートメニューに作成されるショートカットの機能を、WindO/I-NV3 のヘルプメニューに移動しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ FT1A 機種のスクリプト命令で文字列操作関数に対するエラーチェックが動作しません。
- ▶ スクリプトエディタダイアログのスクリプト名に使用禁止文字(¥ / : * ? " < > |)を使用している場合にエラーメッセージが表示されません。
- ▶ 命令ダイアログの"コメント"テキストボックスでカーソル表示中に Enter キー押下すると、命令ダイアログが閉じてしまいます。

WindO/I-NV3 Ver.5.69

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ モノクロ機種の LCD にかかる負荷を軽減しました。
- ▶ モノクロ機種のコントラストを細かく調整できるようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ USB オートラン機能において以下の条件を満たす場合、プロジェクトダウンロードに失敗する。
 - 画像データのサイズが **2.8M** バイト以上である。
 - プロジェクトダウンロード対象の **ZNV** ファイルのファイル名が半角英数字で **9** 文字以上である。

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ "WindLDR オプション"ダイアログボックスの"タグ名/デバイスアドレス入力時、IME を無効にする"チェックボックスがオンの場合、"スクリプト エディタ"に日本語文字を入力することができません。

WindO/I-NV3 Ver.5.66

<アプリケーションソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ スクリプト解析処理時間を改善しました。
- ▶ プロジェクト保存処理時間を改善しました。
- ▶ タグエディタで [表示] コンボボックスを変更した時の表示時間を改善しました。

WindO/I-NV3 Ver.5.65

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ ファンクション設定ダイアログの[FT1A 上でのラダー プログラム モニタを有効にする]をチェックし、サブルーチンで1回路あたり5行以上のラダー プログラムを作成した場合に、ラダープログラム変換の失敗が表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.64

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ **FT1A(FBD)**でダウンロードしたユーザープログラムとアップロードしたユーザープログラムでタグエディタの使用列の内容が一致しない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.63

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ メインプログラムとサブルーチンそれぞれで異なるラングにカーソルを置き、サブルーチンで命令ダイアログを開かずデバイスや定数を変更した場合、ユーザープログラムを変換しても変更が反映されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.62

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ サブルーチンで命令ダイアログを開かずにデバイスアドレスや定数を変更すると、プログラムを変換しても変更が反映されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.61

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ **Modbus RTU Slave** ドライバと **O/I** リンクスレーブを通信ドライバとして同時に使用している場合、メンテナンスポートが使用できない。

WindO/I-NV3 Ver.5.60

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ **Script** でテンポラリデバイスを使用している場合スクリプトのシミュレーションでエラーが発生する。
- ▶ **I(入力)**または**Q(出力)**を一括モニタのコメント有で表示させたときに表示されるアドレスが正しくない。
- ▶ データレジスタのビットデバイスにコメント付与しプロジェクト保存後開きなおすとコメントが消えてしまう。

WindO/I-NV3 Ver.5.59

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ XYFS 命令で 24 点以上を設定した場合、動作しない。

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ ユーザー通信設定の [コマンド設定] ダイアログにおいて、[送信ウェイト] 設定の値が “定周期” の [周期] 設定の値よりも小さいにもかかわらず、エラーメッセージが表示される。

[コントロール機能]

- ▶ PID 命令ダイアログを OK ボタンで閉じることができない。

WindO/I-NV3 Ver.5.58

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ コントロール機能において、タグ名、タグコメントまたはラングコメントを使用している場合、ダウンロードダイアログが開かない。

WindO/I-NV3 Ver.5.57

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ USB バーコードリーダーを接続しても認識しないことがある。
- ▶ 通信ドライバがキーエンス KV(Ethernet)の場合、タイマおよびカウンタの現在値と設定値に正しい値が書き込めない。

WindO/I-NV3 Ver.5.56

<アプリケーションソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ [セキュリティ]ダイアログボックスで、2バイト文字をパスワードとして設定して[OK]ボタンを押下した場合、エラーメッセージが表示されることなく設定が完了してしまう。このため、パスワードの入力を求められたときに、パスワードを入力するためのテキストボックスでは2バイト文字を入力することができないため、パスワードの解除を行うことができない。
- ▶ [表示] タブが開いているときに、[画面リンクビュー] で操作を行うと、WindO/I-NV3 が強制終了する場合がある。

[コントロール機能]

- ▶ ラングのコメント化およびコメント化解除が動作しない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.54

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ PID モニタダイアログが開かない。

WindO/I-NV3 Ver.5.53

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ **USB** インターフェイス (**USB2**) で **HID** クラスの **USB** デバイスを繰り返して抜き差しすると、通信が行えなくなる。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ **FBD** エディタにおいて **Ctrl** キーを押しながらファンクションブロックをクリックすると複数のファンクションブロックを選択できるようにしました。
- ▶ **FBD** エディタにおいてファンクションブロックをドラッグした状態でマウスを移動することで、**FBD** エディタを自動的にスクロールするようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ ダイアログボックスのラジオボタンに対して、**Tab** キーによるフォーカス移動を行うと、選択項目が変更される場合がある。
- ▶ [折れ線グラフ] において、**Y** 軸に表示される目盛の数値が設定した色で表示されず、常に黒で表示される。

[コントロール機能]

- ▶ スクリプトエディタにおいてスクロールの動作を行うと **WindLDR** がフリーズすることがある。

WindO/I-NV3 Ver.5.52

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ カートリッジを併用すると、内蔵アナログ出力は機能しません。

WindO/I-NV3 Ver.5.51

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ PID 命令のバンプレス機能を改善しました。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ Automation Organizer のアップデートチェック機能が Microsoft .NET Framework 4 に対応しました。この対応により、Microsoft .NET Framework 2.0 から 3.5 のインストールが不要になりました。

[コントロール機能]

- ▶ Automation Organizer のアップデートチェック機能が Microsoft .NET Framework 4 に対応しました。この対応により、Microsoft .NET Framework 2.0 から 3.5 のインストールが不要になりました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 新規プロジェクト作成時に“ホストなし”を選択した場合、[プロジェクト設定] ダイアログボックスから開いた [デバイスアドレス設定] ダイアログボックスにおいて、[機器] に“接続機器”を選択すると、WindO/I-NV3 が強制終了する。

[コントロール機能]

- ▶ 新規登録モニタで、登録済みのタグ名を設定できない。
- ▶ NV3 のコントロール機能で特殊内部リレーと特殊データレジスタのヘルプを開くと FT1A Pro/Lite のヘルプが開く。
- ▶ NV3 のコントロール機能でヘルプメニューに不要なメニューが表示される。
- ▶ PID 命令のデバイス設定をプロパティシートで変更すると命令のパラメータが初期値に戻る。

WindO/I-NV3 Ver.5.50

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ デジタル I/O カートリッジに対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ スクリプトエディタの STRCUT 関数の説明文に誤記がある。
- ▶ スクリプトエディタのエラーチェック時において、アウトプットに表示される行番号が正しくない場合がある。
- ▶ スクリプトにおいて、2 つ以上の return 文がある場合、2 個目以降の return 文が動作しない。
- ▶ スクリプトにおいて、switch 文の default に if 文がある場合、スクリプトが MICRO/I で正常に動作しない。

[コントロール機能]

- ▶ スクリプトエディタの STRCUT 関数の説明文に誤記がある。
- ▶ スクリプトエディタのエラーチェック時において、アウトプットに表示される行番号が正しくない場合がある。
- ▶ スクリプトにおいて、2 つ以上の return 文がある場合、2 個目以降の return 文が動作しない。
- ▶ スクリプトで Case 文に 16 進の値を設定するとエラーとなる。

WindO/I-NV3 Ver.5.40

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ TP/CP を変更した時に表示される“TP/CP”の文字列を非表示にするオプションを追加しました。
- ▶ [設置方向] の“横置き(反転)”に対応しました。
- ▶ HMI 特殊内部レジスタにより IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを変更する機能に対応しました。
- ▶ Allen-Bradley Logix DF1(Full Duplex) ドライバに対応しました。
- ▶ IDEC MicroSmart(FC6A) ドライバに対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ 高速カウンタの計数値保持機能に対応しました。
- ▶ コントロール機能のラダープログラムサイズの拡張に対応しました。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ 上記システムソフトウェアの機能アップに伴う機能及び設定項目を追加しました。

[コントロール機能]

- ▶ 高速カウンタの計数値保持機能に対応しました。
- ▶ コントロール機能のラダープログラムサイズの拡張に対応しました。
- ▶ ステータスバーにプログラムサイズを表示するようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ WindO/I-NV3 が終了しない場合がある。
- ▶ 検索機能において、検索終了時カーソルを移動させずに検索を再度実行した場合、検索が終了しない場合がある。
- ▶ ラダー行に継続線がある場合、保存する際のカーソルの位置によってはプロジェクトファイルが開けない場合がある。
- ▶ FBD で作成したユーザープログラムにおいて各 FB を FBD エディタに配置する順番で、FB の実行順序が変わる場合がある。

- ▶ スクリプトにエラーのあるプロジェクトを開きコントロール機能を表示するとエラーが表示される場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.32

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ シミュレーション機能に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ ファンクションブロックにおいて、タイマ FB (TIMU / TIMD / TIMOU / TIMOD / TIMCU / SPULS / DTIM / RPULS) を使用している場合、コントロール機能をスタートしてもタイマ FB が動作しない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.31

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ Windows 10 に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ Windows 10 に対応しました。
- ▶ [スクリプトエディタ] の操作性を改善しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ [デバイス一括変換] で [表示位置] に 20 の倍数以外の値が設定されている場合、デバイスアドレスをインポートすることができない。
- ▶ [デバイス一括変換] でデバイスアドレスのエクスポートとインポートを行えない設定が存在する。
- ▶ 三菱電機のホスト I/F ドライバがプロジェクトに設定されている場合、以下の不具合が発生する可能性がある。
 - 表示器のシステム情報を読み出したときに、接続機器の情報が違う。
 - プロジェクトをアップロードした後開くことができない。
- ▶ USB メモリを FT1A Touch 本体に接続した状態で USB ポートからプログラムアップロードを実行すると、プロジェクトアップロードの処理が失敗することがある。

[コントロール機能]

- ▶ WindO/I-NV3 がプロジェクト編集時に作成する一時フォルダーが自動的に削除されない。
- ▶ カートリッジが設定できない機種においてもプロジェクトウィンドウにカートリッジが表示される。
- ▶ ラングコメントのインポートにおいて、文字列にファイルの区切り文字が含まれているとインポートできない。
- ▶ スクリプトマネージャー内に不正なスクリプトが登録されている場合、プログラム変換時に全てのスクリプトのエラーチェックが実施されない。更に、エラーがある場合にエラーメッセージが情報ウインドウに表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.30

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ [ホーム] タブが選択されているときの操作性を改善しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ [ピクチャマネージャ] に作成した“種類”を削除することができない。
- ▶ [表示器機種の選択] ダイアログに表示される詳細の内容が、選択されている形番とは違う。
- ▶ 画面の拡大率を変更するとグリッドの表示が正常に行えない場合がある。
- ▶ [データ履歴設定] ダイアログにおいて、[履歴機能] を使用しない場合も [オプション] タブの設定が有効になる場合がある。

[コントロール機能]

- ▶ PID モニタで PV/SP/警報値が温度で表示されない。
- ▶ タイマ命令 (TML/TIM/TMH/TMS/TMLO/TIMO/TMHO/TMSO) またはカウンタ命令 (CDP/CUD/CDPD/CNTD/CUDD) において、ディレー設定またはデータタイプを変更した場合、エラーチェックが正常に動作しない。
- ▶ PID 命令において、S1 の設定できるデバイスのエラーチェックが S1 に設定したデバイスではなく、出力タブの出力操作量のデバイスに対してチェックを行っている。

WindO/I-NV3 Ver.5.29

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ スクリプトにおいて、**SET** 関数を使用してホストデバイスへの書き込みを行なった場合、デバイスへの書き込みが正常に反映されないことがある。

[コントロール機能]

- ▶ フロート (F) 型で**-0.0** (マイナスゼロ) が非正規化数として扱われる。
- ▶ **ADD (F)** または **POW (F)** 命令を実行した場合、演算結果がオーバーフローまたはアンダーフローしても **M8003** (キャリー/ ボロー) が **ON** しない。
- ▶ ファンクション設定の「キープデータエラー発生時の **RUN/STOP** 指定」で「**RUN**」を選択していても、キープデータエラー発生時にコントロール機能が **RUN** しない場合がある。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ 「ライブラリ画面」の「エクスポート」機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ クロスリファレンス情報更新のパフォーマンスを改善しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 英語版において、「メッセージ表示器」と「棒グラフ」に小文字のタグ名が登録されたデバイスアドレスを設定すると、タグ名が大文字に変更されてしまう。
- ▶ 「データ履歴設定」において、複数のチャンネルを選択した状態で一括設定を行うと、設定が保持されない場合がある。
- ▶ 「ピクチャマネージャ」に登録された **256** 色ビットマップと **NMF** ファイルのサイズが **0KB** と表示されてしまう。
- ▶ 「画面一覧」に表示される画像が切れて表示されてしまう。
- ▶ 画面を再利用した場合、その画面に設定されている重ね合わせの画面が表示されない。
- ▶ 外部メモリに保存されるレシピファイル名がデフォルトから変更されない。
- ▶ スクリプトで **MEMCPY** と **MEMCMP** に設定される第 **3** 引数に不正な値を設定することがで

きる。

- ▶ スクリプトでデータタイプの範囲外の値を設定することができる。

[コントロール機能]

- ▶ 登録モニタダイアログにおいて現在値が表示されない場合がある。
- ▶ **SUM** 命令を含んだユーザープログラムをアップロードした際、**SUM** 命令の **S2** が **0** または空白になる。
- ▶ **CC**、**TC**、**HTOB**、**BTOH**、**DTCB**、**DTDV** 命令ダイアログにおいて、**C** (カウンタ接点) や **T** (タイマ接点) を設定し、**OK** ボタンをクリックしてダイアログを閉じる際、エラーが表示される場合がある。
- ▶ 命令検索ダイアログにおいて、特定のデバイスアドレスを含む命令を検索する際、**WindLDR** が強制終了する場合がある。
- ▶ 印刷設定ダイアログにおいて、印刷する項目を設定するチェックボックスのステータスが正しく復元されない場合がある。
- ▶ **.NET Framework 4.6.1** 以降がインストールされている **PC** において、**XYFS** 命令ダイアログを開くことができない。
- ▶ **PID** 命令ダイアログにおいて、絶対値上限/下限警報のパラメータが正しく表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.28

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ 命令の変換エラーメッセージにプログラム名、ラング番号、行番号が表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.27

〈システム ソフトウェア〉

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ SIEMENS S7-1200(Ethernet)ドライバを選択時、複数の接続機器デバイス アドレスに同時に値を書き込むと、不正な値が書き込まれることがある。
- ▶ SIEMENS S7-1200(Ethernet)ドライバを選択時、スクリプトを使用してアドレス番号が連続していない複数の接続機器デバイス アドレスに同時に値を書き込むと、不正なアドレス番号に値を書き込むことがある。

〈アプリケーション ソフトウェア〉

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ スクリプトエディタにてタグ名が使用可能になりました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 部品に「動作条件」が設定されている場合、「デバイス一括変更」でデバイスをインポートすることができない。

[コントロール機能]

- ▶ 命令ダイアログにおいて設定した定数が範囲外の場合に、不正なエラーメッセージが表示される。
- ▶ プロパティシートウィンドウにおいて不正なデバイスアドレスを入力できる場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.26

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 接続機器と RS422/485 (2 線式) で通信した場合、接続機器からのデータを受信できないことがある。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ Windows 8.1 に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ タグエディタでタグ名やコメントを貼り付けできないことがある。

[コントロール機能]

- ▶ **FB** に対応したプラグ、ソケットを削除しても、プロパティシート上の入力コネクタのデバイスアドレスが削除されないことがある。
- ▶ タグエディタ上でタグ名やコメントの貼り付けが動作しないことがある。
- ▶ スクリプトエディタダイアログ上の剰余算の説明が正しくない。
- ▶ ラダーエディタ上でコメントが重なって表示される場合がある。
- ▶ コントロール機能のスクリプトエディタダイアログで、スクリプトのみを変更した場合、プロジェクトダウンロード時、保存確認メッセージが表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.25

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ Modbus RTU Master、Modbus RTU Slave、Modbus ASCII Master ドライバのインターフェイス設定の初期値を変更しました。
- ▶ タグエディタ、Microsoft Excel 間の切り取り、コピー、貼り付け機能に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ リボンメニューのスタート/ストップボタンを押した際、確認メッセージを表示するように変更しました。
- ▶ タグエディタ、Microsoft Excel 間の切り取り、コピー、貼り付け機能に対応しました。
- ▶ FBD エディタ上の元に戻す、やり直し機能に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 画面の再利用を行っても、ピクチャがインポートされない場合がある。
- ▶ スクリプトに 2 バイト文字が設定されている場合、スクリプトエディタを閉じる際に、WindO/I-NV3 が強制終了する場合がある。
- ▶ タグエディタ上で、行間隔の空いたタグ名、コメントを範囲選択した後、コピー、貼り付けを実行すると、行間隔が削除される。

[コントロール機能]

- ▶ FB を貼り付けし、生成された FB のデバイスアドレスが範囲外の場合、FB の接続情報が不正になる。
- ▶ FBD エディタ上で接続線を分離した場合、ソケットの表示が重複する場合がある。
- ▶ FBD エディタ上で接続線を分離した後、FB のデータ設定ダイアログを開いた際、ダイアログ上に不正なデバイスアドレスが表示される。
- ▶ FBD エディタ上で不正な結線を行った場合、FBD の表示と結線の実際の接続情報が一致しなくなる場合がある。
- ▶ FBD エディタ上でコンテキストメニューの切り取り、コピー、貼り付けが無効になる場合がある。
- ▶ FBD エディタ上で接続線選択時、Ctrl+X で接続線が削除できる。
- ▶ FBD エディタ上で接続線を選択した状態で貼り付けを実行した場合、WindLDR がクラッシュする。
- ▶ 番号 10～255 のしおりを含むプロジェクトファイルを開く際、正常にプロジェクトファイルが開かない場合がある。

- ▶ タグエディタ上で、行間隔の空いたタグ名、コメントを範囲選択でコピーしようとする、行間隔が詰められる。
- ▶ FT1A シリーズのラダープログラムのシミュレーションにおいて、AND、OR 回路の動作が実機と一致しない場合がある。
- ▶ ラダープログラム変換時、プログラム容量チェックが正しく行われない。
- ▶ PID モニタダイアログ上の PID モニタテーブルで値を入力しても PLC に反映されない場合がある。
- ▶ PID 命令の S3 をインクリメントするとき、デバイスの範囲チェックが行われない。

WindO/I-NV3 Ver.5.24

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ プロジェクトファイルを開き、名前を付けて保存した場合、保存されたプロジェクトファイル内のコントロール機能のデータが全て削除される場合がある。
- ▶ プロジェクトファイルを開いて保存した際、開いたプロジェクトファイルと同じフォルダーに不要なファイルが作成される場合がある。
- ▶ ダウンロードダイアログを開く際、FBD プログラムの変換エラーメッセージが正しく表示されない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.23

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ ユーザー通信の「データ設定」において、「デバイス」を選択し、「変換タイプ」として「ASCII (16進) →バイナリ」が設定されている場合の受信データ変換機能で小文字のアルファベットに対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ PID 命令の警報機能を強化しました。
- ▶ STOP 中のアナログ出力として、“STOP 直前の値を保持する”、または“アナログ出力の最小値を出力する”のいずれかを選択できるようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ グローバルスクリプトにおいて、MEMCPY 関数の書き込み先デバイスにホストデバイスを使用すると画面スキャンが遅くなる。
- ▶ データ履歴機能と操作履歴機能において履歴データのクリアを実行しても使用率がクリアされない場合がある。
- ▶ ユーザー通信において、USB バーコードリーダーを使用する場合、英字の大文字が小文字として取り込まれる。
- ▶ DHCP 使用時に、デフォルトゲートウェイを超えたホストと通信ができない。
- ▶ DHCP 使用時にイーサネットユーザー定義通信ができない。
- ▶ WindO/I-NV3 Ver. 5.16 より前のバージョンで作成したプロジェクトファイル (ZNV 形式) (トランジスタ出力タイプ非対応) を FT1A Touch (トランジスタ出力タイプ) にダウンロードすることができる。

[コントロール機能]

- ▶ PID 命令において、AT バイアスに入力の最小値より小さい値を設定できない。
- ▶ PID 命令において、測定値に“アナログ入力”を設定した場合、PID 命令の起動入力 OFF のとき、測定値 (S1+0) が実際のアナログ入力と連動しない。
- ▶ PID 命令において、出力操作量に“アナログ出力”を設定した場合、PID 命令の起動入力 OFF のとき、出力操作量 (S1+1) が実際のアナログ出力と連動しない。
- ▶ 電源投入直後のアナログ出力を制御できない。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ 「通信ドライバの選択」ダイアログで選択されているデフォルトの「通信ドライバ」を「接続機器なし」に変更しました。

[コントロール機能]

- ▶ 命令、文字列をラダープログラム上で検索する際、プログラムの終端まで検索後、プログラムの開始位置から元のカーソル位置まで検索を行うようにしました。
- ▶ PID 命令ダイアログに警報動作設定(警報 3~6)を追加しました。
- ▶ PID モニタ機能で警報動作設定(警報 3~6)に対応しました。
- ▶ PID 命令ダイアログで AT バイアスの設定範囲を変更しました。
- ▶ PID モニタ機能で AT バイアスの設定範囲変更に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ タグエディタに表示されないデバイスタイプが存在する。
- ▶ 英数字以外の文字がスクリプトに含まれていると、スクリプトエディタで検索に失敗する場合があります。
- ▶ Windows フォントが設定された部品を複数選択し、部品のプロパティを変更すると部品を配置した画面を使用できなくなる場合があります。

[コントロール機能]

- ▶ CVXTY 命令のデータタイプがインテジャ(I)の場合、シミュレーション機能で S2 のデータタイプがインテジャ(I)として扱われる。
- ▶ BTOA、ATOB 命令のデータタイプがダブルワード(D)であり、S2 に定数を設定した場合、プログラムアップロード時に S2 の値が復元されない。
- ▶ 特定のタグ名が FBD のプロパティシートで正しく認識されない場合があります。
- ▶ AI、MSG FB のプロパティシート上で、アドレスに定数が入力できる。
- ▶ モニタ形式が 16 進数の場合、モニタ、シミュレーションにおいて、FBD エディタ上の AI FB の値が正しく表示されない。
- ▶ FB 間の接続線を分離し、ブロック番号を変更した場合、接続が不正な状態に変化する場合があります。
- ▶ FBD エディタ上で[線を切る]機能を使用後、プロジェクトファイルを保存すると、プロジェクトが壊れる場合があります。
- ▶ FBD エディタ上でタイマ FB またはカウンタ FB と接続された FB 間の線を分離後、FBD をコピーして貼り付けた場合、WindLDR が強制終了する。
- ▶ 比較 FB と接続されているアナログ入力 FB 間の線を分離している場合、プログラム変換時、比較 FB のデータタイプのエラーチェックが動作しない。
- ▶ PID モニタダイアログから PID 命令ダイアログを開いた際、不要な文字列が表示される。
- ▶ PID モニタダイアログ上で、対象の PID 命令を変更した際、ダイアログ上の目標値の入力可能範囲が選択した PID 命令の設定に従って正しく変更されない。

- ▶ ツールボックス、プロパティシート、タグエディタ、クロスリファレンス、プロジェクトウィンドウ、情報ウィンドウが表示されなくなる場合がある。
- ▶ プロジェクトを名前を付けて保存する際、ラダー/FBDプログラムが正しく保存されない場合がある。
- ▶ サブルーチン名が正しく表示されない場合がある。
- ▶ PID 命令ダイアログにおいて、出力操作量制限設定のエラーチェックが正しく行われない。
- ▶ WindO/I-NV3 起動後、即座にプロジェクトファイルを開く、またはプロジェクトファイルをダブルクリックで開いた場合、アナログ出力設定、アナログカートリッジ設定に期待されない設定が格納される。
- ▶ PID 命令を含むユーザープログラムをアップロードした際、PID 命令ダイアログ上の目標値、AT バイアス、微分時間、積分時間、出力操作量の設定が正しく復元されない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.22

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[コントロール機能]

- ▶ **FBD** エディタ上で元に戻す、やり直し機能を使用した際、**FBD** プログラムが不正になる場合があるため、元に戻す、やり直し機能を無効化しました。

WindO/I-NV3 Ver.5.21

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ 運転中に FT1A Touch がリセットすることがある。(FT1A-C14KA 形、FT1A-C14SA 形、FT1A-M14KA 形、FT1A-M14SA 形のみ)

WindO/I-NV3 Ver.5.20

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ トランジスタ出力タイプ (FT1A-*14KA-*形および FT1A-*14SA-*形) をシリーズ追加しました。
- ▶ リモート I/O マスター機能に対応しました。
- ▶ データ履歴で、32 ビットのデータ (BIN32+、BIN32+/-、BCD8 および float32) に対応しました。
- ▶ オートラン機能のプロジェクトダウンロードコマンドにキープデバイス(LK/LKR/キープ指定したコントロールデバイス)をクリアしない設定を追加しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ “デバイスの値で指定する”を設定したサブ画面が開閉できないことがある。
- ▶ プロジェクト設定で「エラーメッセージを表示する」を無効にした場合、ホスト機器を接続しない時に、システム画面が閉じる。
- ▶ ユーザー通信機能を使用して受信したデータを 150 ワード以上のデバイスへ一度に格納すると、FT1A Touch がリセットする。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[HMI 機能]

- ▶ 上記システムソフトウェアの機能アップに伴う機能及び設定項目を追加しました。
- ▶ トランジスタ出力タイプ (FT1A-*14KA-*形および FT1A-*14SA-*形) をシリーズ追加しました。

[コントロール機能]

- ▶ リモート I/O マスター機能に対応しました。
- ▶ アナログ入力設定に動作モード設定を追加しました。
- ▶ アナログ出力設定を追加しました。
- ▶ アナログカートリッジ設定を追加しました。
- ▶ PID 命令に対応しました。
- ▶ PID モニタ機能に対応しました。
- ▶ 文字列検索ダイアログを開く際、ラダーカーソルの位置に存在するデバイスアドレスを検索対象の初期値とするようにしました。
- ▶ 命令検索ダイアログを開く際、ラダーカーソルの位置に存在する命令を検索対象の初期値

とするようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 最近使用したプロジェクトからプロジェクトを開いた場合、**WindO/I-NV3** が強制終了する場合があります。
- ▶ スクリプトに設定したホストデバイスの局番が **10** 以上の場合、プロジェクトをアップロードすると局番が設定時とは別の値に変更される。

[コントロール機能]

- ▶ **FT1A** シリーズのファンクション設定の特殊入力において、設定ボタンが正しく有効/無効にならない。
- ▶ デバイスの置換実行時、コメントの移動オプションを有効にしている場合、コメントが削除されることがある。
- ▶ プログラム変換時、サブルーチンプログラムのタブが全て閉じる場合があります。
- ▶ ラダーエディタ上で、命令の定数の設定をインクリメント、デクリメントできない場合があります。
- ▶ ラダーエディタ上で、命令のシンボル全体を範囲選択している場合、デバイスアドレスをインクリメント、デクリメントできない場合があります。
- ▶ ラダーエディタ上で、複数の命令を範囲選択している場合、デバイスアドレスをインクリメント、デクリメントできない場合があります。
- ▶ ラダーを印刷すると、ラングコメントの文字がぼやける場合があります。
- ▶ ラダープログラムの貼り付けに時間がかかる場合があります。
- ▶ **LCD** 上でのラダープログラムモニタ機能を有効にしている際、使用しているサブルーチンの番号が **0** からの連続した番号でない場合、プログラム変換時に **WindLDR** が強制終了する。
- ▶ プログラミング方法が **FBD** の時、アプリケーションメニューのリスティング機能メニュー上に使用できない機能のボタンが表示される。
- ▶ 命令のコンテキストメニューにヘルプボタンが表示されない。
- ▶ 機種が **Touch** の場合、エラーステータスダイアログ上で、ユーザープログラム実行エラーのエラーコードに対応したメッセージが正しく表示されない。
- ▶ スクリプトエディタダイアログにおいて、データタイプを“フロート(**F**)”に設定し、整数部が **4** 桁以上の小数値を記述した場合、スクリプト実行時に **0** として扱われる。

WindO/I-NV3 Ver.5.16

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ キープデータエラー発生時にコントロール機能が RUN スタートしない。

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ 通信ドライバとして OpenNet, MicroSmart, SmartAXIS Pro/Lite(RS232C/485)または OpenNet, MicroSmart, SmartAXIS Pro/Lite(Ethernet)が選択されている場合、「プロジェクト設定」ダイアログの「システム設定」タブの「32 ビット数値データの格納方法」に「下位ワードから」が複数表示される。
- ▶ 「動作条件」タブにある「条件」に括弧を設定することができない。
- ▶ タグエディタ上でデバイスタイプを変更した場合、タグエディタが強制終了する場合があります。

[コントロール機能]

- ▶ モニタ中に一括モニタを開き、ケーブルを抜き差しすると、一括モニタの一部が表示されなくなる。
- ▶ 命令の変換エラーメッセージにプログラム名、ラング番号、行番号が表示されない。
- ▶ タグエディタを WindLDR ウィンドウから分離する、またはタグエディタ上でデバイスタイプを変更した場合、WindLDR が強制終了する場合があります。

WindO/I-NV3 Ver.5.14

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ 輝度設定値を0～2に設定した場合、画面表示が見えず、輝度を変更できない可能性があるため、システムモードでは最低輝度を3として表示するように改善しました。
- ▶ 「OpenNet, MicroSmart, SmartAXIS Pro/Lite(RS232C/485)」ドライバに対応しました。
- ▶ 「OpenNet, MicroSmart, SmartAXIS Pro/Lite(Ethernet)」ドライバに対応しました。
- ▶ MODBUS RTU ドライバの名称を Modbus RTU Master に、MODBUS ASCII ドライバの名称を Modbus ASCII Master に変更しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ サブ画面の設定で「スーパーインポーズ」を使用すると、サブ画面上に配置した描画図形や部品の黒色が透過する。
- ▶ 文字入力器で「ENT スイッチで表示を更新する」を有効にしている場合に、表示桁数を48以上に設定すると「ENT」キー押下時に「演算エラー」が表示される。
- ▶ ユーザー通信の設定が以下の条件に当てはまる場合に、受信データをデバイスに格納できない事があります。
 - スタートデリミタとエンドデリミタが同じ受信コマンドが2個以上存在し、これらのコマンドに「デバイス」「登録定数(文字)」「登録定数(16進数)」のいずれかが設定されている。
 - 上記のコマンドが同時に受信可能状態となっている。
- ▶ メッセージ表示器のスクロール機能で Windows フォントを使用すると正常に表示されない。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ Windows 8 に対応しました。

[コントロール機能]

- ▶ FT1A FBD ヘルプ(中国語、ドイツ語)が追加されました。
- ▶ スクリプトエディタにおいて、[D 0100]のようにデバイス名のシンボルとアドレス数値の間にスペースが使用されていても、正しく処理されるようになりました。
- ▶ プログラミング方法(ラダーまたはFBD)をステータスバーから変更できるようにしました。
- ▶ リボンメニューのツールチップの内容を改定しました。

以下の機能が FBD エディタに追加されました。

- ▶ エディタ上にテキストを記述することができるようにしました。
- ▶ 接続された FB 間の線の付け替えに対応しました。
- ▶ FB の整列機能を追加しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ ライブラリ画面に描画図形や登録図形を設定した部品を配置することができない。

WindO/I-NV3 Ver.5.15

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ HMI 機能において定周期で動作する機能の遅延時間を改善しました。(改善対象は下記参照)
 - LSD6/8/9/10/11/12、LSM48/49
 - タイマ部品
 - 動作条件の定周期設定

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ 電源投入直後に入力を **OFF** として取り込む場合がある。
- ▶ **BMOV** 命令で転送元にデータレジスタの上限アドレスか下限アドレスを含む場合、ユーザープログラム実行エラーが発生する。
- ▶ アナログ入力の入力レンジ外ステータス (**D8077**) が正しく動作しない。

<ホスト I/F ドライバ>

以下の PLC に対応しました。

- ▶ 三菱電機 MELSEC-Q/QnA(Ethernet)
- ▶ 三菱電機 MELSEC-FX3U(Ethernet)
- ▶ 三菱電機 MELSEC-FX(LINK)
- ▶ オムロン SYSMAC CS1/CJ Ethernet
- ▶ SIEMENS S7-1200(Ethernet)
- ▶ キーエンス KV(Ethernet)
- ▶ 安川電機 MP2000(Ethernet)
- ▶ 光洋電子工業 KOSTAC-SU,SZ
- ▶ 光洋電子工業 DirectLogic(Ethernet)
- ▶ 横河電機 FA-M3(Ethernet)
- ▶ 富士電機 MICREX-SX(Ethernet)
- ▶ 日立産機システム EH(Ethernet)

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

[コントロール機能]

以下の機能が FBD エディタに追加されました。

- ▶ 印刷設定を追加しました。フッターを設定できます。
- ▶ プロパティシートでターミナル FB のデバイスを入力するとき、対応する FB がプログラムされていない場合、自動的に挿入します。
- ▶ FBD プログラムにエラーが存在してもシミュレーションを実行できるようにしました。エラーが無い FB のみシミュレーションします。
- ▶ モニタ/シミュレーション時、Enter キーによるターミナル FB の ON/OFF 切り替えに対応しました。
- ▶ FB 間の接続線の分離と結合に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

[HMI 機能]

- ▶ スクリプトで MEMCPY と MEMCMP を使用するとエラーになることがある。

[コントロール機能]

- ▶ ビットデバイスのインクリメント貼り付けが正しく実行されない場合がある。
- ▶ ニーモニックの開始アドレスが正しく印刷されない。
- ▶ WindLDR オプションダイアログのユーザー設定において、メニューコマンドが表示されない。

WindO/I-NV3 Ver.5.13

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ Ver.5.00～Ver.5.04 で FT1A Touch にダウンロードしたプロジェクトを Ver.5.10～5.12 でアップロードできない。

WindO/I-NV3 Ver.5.12

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ 通信ドライバとして **Modbus RTU Slave** を選択した場合に **HMI** 機能でコントロールデバイスを選択できない。

WindO/I-NV3 Ver.5.11

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ Modbus RTU Slave に対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ PC と FT1A Touch を USB ケーブルで接続した状態で、PC を再起動すると FT1A Touch と通信が行えない。
- ▶ YEAR 命令/FB においてパルス出力を有効にしたとき、指定した日が存在しない場合に翌月 1 日の 0 時 00 分に出力が ON 動作しない。
- ▶ XYFS 命令をデータタイプ「インテジャ」で設定して、Y 座標に負の数を指定すると、CVXTY 命令および CVYTX 命令での変換が正常に行われない。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ コントロール機能(ラダー/FBD)のシミュレーションモードに対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ ライブラリ画面をエクスポートすると WindO/I-NV3 が強制終了する。（「エクスポート」ボタンをマスクしました。）
- ▶ マルチコマンドの特殊コマンドに「プロジェクトをダウンロードする」もしくは「プロジェクトをアップロード」を設定したとき、FT1A Touch 上で正しく動作しない。
- ▶ マルチコマンドやマルチボタンの特殊コマンドで「プロジェクトをアップロード」を設定したとき、転送先に USB メモリのルートフォルダーを設定することができない。

WindO/I-NV3 Ver.5.10

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ コントロール機能のプログラム言語としてファンクションブロックダイアグラムに対応しました。
- ▶ スクリプト実行(SCRPT 命令、SCRPT FB)に対応しました。
- ▶ YEAR 命令、WEEK 命令を最大 10 点まで使用できるように変更しました。
- ▶ 高速カウンタの設定値の更新処理を STOP→RUN 時だけでなく、ゲート入力を ON したときにも行うようにしました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ **Etheret** 通信において、通信対象の IP アドレス末尾が **224** 以上の場合に通信が行えない。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ コントロール機能のプログラム言語としてファンクションブロックダイアグラムに対応しました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ コントロール機能のアプリケーションパラメータが保存、復元されない。
- ▶ 置換モードで「アドレスを相対値で置換する」を選択すると、検索対象の対象が「すべて」ではない場合、デバイスの置換を行うことができない。
- ▶ プロジェクト設定の通信インタフェースタブのプロトコル **1~3** でユーザー通信を選択しているとき、通信先と **MICRO/I** のポート番号を同じ値で設定することができない。
- ▶ 既存ファイルを開いた直後に **Touch** にプログラムをダウンロードするとき、コントロール機能の最新のプログラムが **Touch** にダウンロードされない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.04

<システム ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ YEAR 命令が動作しません。

WindO/I-NV3 Ver.5.03

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ LSM10 でフラッシュメモリに転送するキープリレー、キープレジスタの数を 1024 点からデータ保持領域で設定した設定数分に拡張しました。
- ▶ ホスト I/F ドライバとして「Modbus/TCP Client」を選択した場合に設定として「function16」の代わりに、function6 を使う」を選択できるようになりました。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ モノクロ機種で LSM10 の機能を使用した場合、コントラスト値が保存されない。
- ▶ ランプに表示される文字が画面範囲外に配置される場合にランプの表示が更新されない。
- ▶ サブルーチン内で LCAL 命令を用いた場合、その LCAL 命令に OR 接続されたラダー命令が実行されない。

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ 部品の動作条件やスクリプトエディタで、タグ名がエラーとして判定されることがある。
- ▶ スクリプトエディタでスクリプト編集時に強制終了することがある。
- ▶ 画面イメージを印刷時に印刷結果が不正になることがある。
- ▶ プレビューや印刷で、数値入力器や数値表示器に設定した単位が部品からはみ出して表示されることがある。
- ▶ 一括モニタでワードデバイスのビットを指定すると、16 ビット目が表示されない。
- ▶ データ履歴機能において「データ履歴のデータをコピーする」を有効にして、コピーの対象となるデータの終了番号をデバイスの値で指定する。このプロジェクトをダウンロードすると、MICRO/I がデバイス範囲エラーを表示する。
- ▶ 保存したプロジェクトを開き、コントロール機能の編集を開始する時にエラーが表示されることがある。
- ▶ コントロール機能編集時、定数 0 にコメントが表示される場合がある。
- ▶ コントロール機能編集中に 4 行よりも大きい回路をプログラムした場合、エラーメッセージが正しく表示されない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.02

<アプリケーション ソフトウェア>

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ WindLDR を使用して FT1A Touch をモニタした場合、内部リレー、シフトレジスタの接点が正しくモニタされない場合がある。
- ▶ WindLDR で編集したユーザープログラムが、FT1A Touch にダウンロードされない場合がある。
- ▶ 機種が FT1A Touch の場合、WindLDR の置換ダイアログで置換が正しく行えない。
- ▶ Windows の DPI 設定でダイアログを拡大表示している場合、一部ダイアログが正しく表示されない。
- ▶ 未割付タグに割付番号を設定した場合、ラダープログラムで命令に設定した未割付タグが消える。
- ▶ サブルーチンが使用されているとき、FT1A Pro/Touch 上でラダープログラムが正しく表示されない場合がある。

WindO/I-NV3 Ver.5.01

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ 運転中にスクリプトエラーが発生した時、画面上にエラーメッセージを表示する機能を追加しました。プロジェクト設定のシステムタブで設定できます。

不具合修正

以下の不具合を修正しました。

- ▶ 英語版で使用している用語の一部がマニュアルと異なる。
- ▶ サブ画面のプロパティダイアログボックスのオプションタブで、[タイトルバー] チェックボックスをオフで設定した場合でも、再度ダイアログボックスを開いた時にオンで表示される。

WindO/I-NV3 Ver.5.00

<システム ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ Smart AXIS Touch に対応しました。

<アプリケーション ソフトウェア>

以下の機能に対応しました。

- ▶ 上記システムソフトウェアの機種対応に伴う、機能及び設定項目を追加しました。